

公益事業は、当社が行う収益事業によって得られた収益を広く社会に還元する事業です。
当社は昭和43年の設立から、四国に住む人々の幸せ多い生活を実現するために、各種支援事業（公益事業）に取り組み、四国の未来づくりに貢献しています。



▲四万十川総合水防演習（高知県四万十市不破地先）

①防災に関する事業

国土交通省四国地方整備局との協定に基づく防災エキスパート活動に対する支援、災害対応活動支援及び防災意識向上のための体験活動や広報活動への支援を通して、地域の防災力向上に寄与しています。

1 防災・災害対応活動支援

● 防災エキスパート活動支援

防災エキスパートはボランティア活動で、専門知識を持った技術者417名（令和7年3月31日時点）で構成されています。

四国地方整備局からの要請により、水防工法指導等の支援を行います。令和6年度は、四国内27ヶ所で延べ160名が活動し、約1,500人に技術指導を行いました。

防災エキスパート活動のレベルアップのため、防災訓練や防災セミナー等の各種講習会・研修会に参加して、防災力の向上を図っています。

主な支援内容

- 四国地方整備局が行う災害対応を補助的に支援（被害状況の調査等）
- 四国内の自治体に対する災害復旧等の助言等
- 水防工法等の技術指導支援
- 広域派遣TEC-FORCEや、災害対策支援リエゾンの技術的補助
- 四国内の14自治体より水防協力団体の指定を受け、水防に関する知識の普及活動及び水防訓練への参加、並びに水防資材・設備を支援



▲土器川水防工法技術支援
（丸亀市 土器川左岸生物公園前河川敷）



▲肱川水防工法訓練
（大洲市 肱川防災ステーション）



▲物部川水防工法講習会
（南国市 物部川右岸）

災害対応活動支援

「道の駅」の防災機能向上のため、四国管内の道の駅に平成28年度から防災倉庫等の防災用品の調達を支援しています。令和6年は5駅へ防災倉庫、発電機、LEDバルーン投光器などの防災用品を寄贈しました。



▲道の駅「なぶら土佐佐賀」の防災倉庫 (黒潮町)



▲道の駅「すくも」の防災倉庫 (宿毛市)



▲道の駅「ことひき」の防災備品 (観音寺市)

2 防災に関する広報活動支援

令和6年度 四万十川総合水防演習

令和6年度 四万十川総合水防演習実行委員会

第13回 みさとフェア

三里みらい会議

「できる時にできる人ができる事をする」防災啓発イベントと南海トラフに立ち向かう人材育成事業

四国災害ボランティアネットワーク

四国地方「防災意識啓発」事業

公益社団法人 日本河川協会

海辺の防災ワークショップ

NPO法人 黒潮実感センター

防災植物教室の開催と活動パンフレットの作成

日本防災植物協会

②技術開発及び調査研究に関する事業

四国地方の課題に対して、四国の大学等が行う技術開発・調査研究および当会との共同により課題に取り組む共同研究に支援を行い、研究成果を公表し活用していただくことで、地域の発展に寄与しています。

1 技術開発・調査研究支援

技術開発及び調査研究支援事業

平成8年度に助成事業を創設し、令和6年度までの28年間で技術開発147テーマ、調査研究31テーマの計178テーマに助成しました。

令和6年度は技術開発で3テーマ、調査研究で2テーマに助成をしています。

●令和6年度「建設事業に関する技術開発・調査研究」助成一覧

技術開発

① LiDARを用いた橋梁点検のための点群データ取得・解析方法に関する研究

② 埋設した蛇籠型受圧体による水平抵抗部材の設計手法の開発

③ 免震建物に設置してあるけがき式変位計の時間特性を補完する加速度センサーマイコンボードの開発と四国に設計・建設された免震建物への実装

調査研究

④ 気象データを用いた構造物の濡れ時間推定に関する基礎的研究

⑤ 地方都市における水害の復興要因分析と土地利用計画への応用に関する研究

大学連携等による技術開発・調査研究は、令和5年度から3年間で3テーマに助成しています。

●四国防災八十八話・普及啓発方法の開発

徳島大学環境防災研究センター

●讃岐ジオパーク構想の推進とジオツーリズムによる四国の地域活性化に関する実践的研究

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

●南海トラフ地震からの復旧・復興とそれを支える建設業等の事業継続にかかる研究

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

2 共同研究

④ 四国社会資本アーカイブス

過去に四国各地で行われてきた社会資本整備に関する貴重な記録を整理して、インターネット上で公開することにより、地域の発展の基礎となる社会資本整備に対する理解と共感を高め、より豊かなものとして次世代に伝えていくことを目的として、資料収集や整理に関する研究を行っています。

平成27年度より5年間の歳月をかけて、3段階の部分運用を経て、令和2年7月1日に本格運用を開始しました。現在、河川・道路・鉄道など1,734件の情報と、社会資本物語、国道ルート変遷図、ストック効果、石碑リスト、あらかるとなどを公開しています。令和6年度は文献資料に基づくストック効果について、河川7件、道路8件を追加で掲載しました。



▲四国社会資本アーカイブスホームページ
<https://www.shikoku-shakaishihon.com>

③ 研究会・講習会等に関する事業

社会資本整備に関する研究会・講習会の開催、建設技術に関する文化・遺構の保存活動、表彰活動の実施支援および河川・道路施設点検を通じた人材育成など地域の健全な発展に寄与しています。

1 社会資本整備に関する研究会・講習会等支援

④ 河川・道路施設管理部会(四国地方公益活動推進会議)

河川・道路施設の維持管理の専門知識を持った技術者がボランティアで施設の点検を実施しています。

河川施設管理部会では、一級河川土器川、重信川の徒歩巡視と土器川の源流碑清掃を、道路施設管理部会では一般国道11号、32号の徒歩点検を実施しています。



▲香川河川施設管理部会(土器川現地調査)



▲香川道路施設管理部会(一般国道11号現地調査)



▲松山河川施設管理部会(合同河川巡視)

④ 河川の維持管理技術に関する講演会

令和6年12月10日に「河川の維持管理技術に関する講演会」を、四国河川維持管理検討会、四国河川維持管理技術者会と当会の共催で開催しました。近年激甚化する豪雨災害の防災・減災と、老朽化が進行している河川管理施設の維持管理について、約100名が参加し、管理する河川の現状と対策について熱心に講師へ質問をされていました。



▲河川の維持管理技術に関する講演会(サンポート高松)

④ 「四国はひとつ"阿波のみち"フォーラム2024in阿南」～未来へつなごう!道ひと地域～

四国はひとつ"阿波のみち"女性フォーラム実行委員会

2 技術情報等収集事業

④ 四国災害アーカイブス

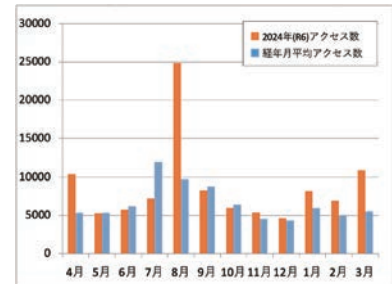
四国災害アーカイブスは、身近な災害の歴史を学び、四国の地域防災力の向上に向けて、過去の四国各地で発生した災害に関する情報を収集、整理してインターネットで公開しています。

平成24年7月のホームページ開設以来、100万件を超えるアクセスがあり、うち令和6年度は103,761件のアクセスがありました。

平成26年4月に本格運用を開始、順次データを追加して、現在29,856件の情報を発信しています。8月8日宮崎県日向灘を震源とする地震に伴い、気象庁より「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」の発表があり、多くの方々に閲覧いただきました。



▲ 四国災害アーカイブス トップページ
URL: <https://www.shikoku-saigai.com/>



▲ 四国災害アーカイブス アクセス数

3 文化・遺構等保存活動支援

④ 四国遍路みち研究会(四国地方公益活動推進会議)

四国のへんろ道について、土木技術的見地より現地調査・文献調査を実施しています。

令和6年5月に室戸岬国道55号～第24番札所最御崎寺(ほつみさきじ)のへんろ転がしと呼ばれる急斜面を調査しました。



▲ へんろ転がしの調査

4 建設技術等に関する表彰活動等支援

④ 四国の道フォトコンテスト

四国の道路を考える会

④ 広報活動に関する事業

河川・道路・ダム・公園など公共施設の整備、利活用および保全に関する広報活動を通して、地域の皆様の公共事業へのご理解と、円滑な社会資本整備の促進に寄与しています。

1 社会資本整備広報活動支援

④ 道なき土木の道づくり

当会と日本建設業連合会四国支部等で、四国から日本の近代化に大きく貢献した土木技術者を紹介するテレビ番組「道なき土木の道づくり」を制作・放映し、映像はYouTubeで公開しています。

「道なき土木の道づくり」YouTube公開中



<https://www.youtube.com/watch?v=CAATCClZHU4>



④ 広報資料(予算のあらまし)

(一社) 建設広報協会

④ 「川の日」記念行事

「川の日」実行委員会

④ 水の週間in那賀川

「水の週間in那賀川」実行委員会

④ 北原クリーンセンター施設見学動画作成業務

高知中央西部焼却処理事務組合

④ 「国土交通DAY」中央行事

(一社) 建設広報協会

④ 道路環境啓発イベント

NPO法人 四国の道路サポータクラブ

④ 四国の道路物語刊行

四国の道路物語刊行会

⑤地域活性化に関する事業

1 地域活性化等活動支援

● 一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」

NPO法人 遍路とおもてなしのネットワーク

● 第13回 棚田キャンドルまつり

貝ノ川棚田保存会

● 第25回 土器川ホタルまつり

土器川ホタル実行委員会

● 那賀川源流碑開き開催

那賀川アフターフォーラム

● 防災・環境講座「流域住民の意識高揚と将来を担う次世代育成」

(一社) 肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク

● 四万十つの里づくり事業

四万十つの里づくりの会

● 四国八十八景プロジェクト

四国八十八景実行委員会

● 朝霧ロードイルミネーション事業

朝霧ロードイルミネーション実行委員会

● ダム利活用事業～蛭湖まつりと横瀬川ダム植樹祭～

ダム利活用調整協議会

● 2024年度「道の駅滝宮」イベント

道の駅「滝宮」指定管理者 穴吹エンタープライズ(株)

● 第36回 わらじで歩こう坂本龍馬脱藩の道

河辺坂本龍馬脱藩の道保存会

● (地域の誇れる道)空海をたどるいやしの道ウォーク

最後まで残った空海の道ウォーク実行委員会

● 土器川・YOU・遊フェスタ 一泳げ鯉のぼりー

丸亀市立城東幼稚園

● われらDOKIDOKI土器川体験隊

土器川生物研究会

● 第33回 大洲市カヌーツーリング駅伝大会

大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会

● 四万十川水際探偵団

四万十川流域住民ネットワーク

● 四万十川流域環境保護活動

四万十川自然再生協議会

● 第27回 おしどり湖ドラゴンボート大会

鹿野川湖周遊企画部会

● さめうらワカサギ釣り体験in大川村

特定非営利活動法人 さめうらプロジェクト

● 808農園プロジェクト2024

特定非営利活動法人 K-Friends

● 第33回 川まつり

溪筋川まつり実行委員会

● 第2回 四国妖怪フェスティバル

四国妖怪フェスティバル実行委員会

● 日本風景街道 ●

● 「蛭の畦道プロジェクト」蛭の畦道ライトアップ

目黒の里ホテル愛好会

● 鬼籠野七夕飾り

鬼籠野輝きフォーラム

● 南いよ風景かいどう「遊子段畑夕涼み会」

段畑夕涼み会実行委員会

● ～おつき植物めぐり～Otsuki Botanical Meeting

一般社団法人 大月町観光協会

● 日本一美しい枝垂れさくらの町づくりをめざす

NPO法人 神山さくら会

● 南いよ風景かいどうトレッキング・ザ・空海あいなん

愛南町

● ヒメノボタンの里めぐり

四万十かいどう推進協議会三原支部

● むれ源平石あかりロード2024

むれ源平石あかりロード実行委員会

2 河川・道路等愛護活動支援

● 88クリーンウォーク四国

88クリーンウォーク四国実行委員会

● 波介川一斉清掃

土佐市

● 新町川等の河川清掃及び遊覧船の運航

特定非営利活動法人 新町川を守る会

● 河川花いっぱい運動

長生会園芸クラブ

● 藍畑ふれあい大会(吉野川河川敷の美化と防災活動)

藍畑地区コミュニティ推進協議会

● 2024年 吉野川フェスティバル

吉野川フェスティバル実行委員会

3 地球温暖化対策等活動支援

● 協働の森づくり事業

梶原町

● 森林フェスティバルin太郎川公園

梶原令和の森林づくり協議会「ReMORI」

四国各地における活動状況



▲「できる時に できる人が できる事をする」防災啓発イベントと南海トラフに立ち向かう人材育成事業



▲「蛍の畦道プロジェクト」蛍の畦道ライトアップ



▲一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」



▲第33回 大洲市カヌーツーリング駅伝大会



▲第33回 川まつり



▲第27回 おしどり湖ドラゴンボート大会



▲河川花いっぱい運動



▲森林フェスティバルin太郎川公園

四国クリエイト協会による社会貢献

◆四国各地におけるボランティア活動

当会では四国各地で行われる河川・道路の清掃活動や地域のイベントに積極的に参加しています。
「88クリーンウォーク四国」では、本支所から延べ126名が早朝から歩道や植樹帯のゴミ拾いをしました。
「ボランティアサポートプログラム」では、高知支所から延べ21名、徳島支所から延べ20名が清掃活動に参加しました。



▲88クリーンウォーク四国(本所)



▲ボランティアサポートプログラム(高知支所)



▲ボランティアサポートプログラム(徳島支所)

松山支所は「重信川クリーン大作戦」に延べ10名が参加し、重信川の清掃活動をしました。
四万十支所は「川の通信簿」に参加し、四万十川の点検箇所を回り採点を行いました。また「蛍湖まつり」にてドローンシミュレーター体験のインストラクターを務めました。



▲重信川クリーン大作戦



▲川の通信簿(四万十川)



▲蛍湖まつり(中筋川ダム)

◆地域の安全・安心に貢献

本支所すべてにAEDを設置しています。また、本所と徳島支所の社屋は「津波避難ビル」の指定と「まちかど救急ステーション」表示証交付事業所の認定を受けています。地域の皆様の安全・安心にお役に立てば幸いです。

